

環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 FE・WCRP 合同分科会  
SPARC 小委員会 (第 25 期・第 1 回) 議事要旨

1. 日時：令和 3(2021)年 6 月 22 日(火) 11:00~12:00

2. 会場：遠隔会議 (Zoom) (主催会場：東京大学)

3. 出席者

委員：佐藤 薫、秋吉 英治、江口 菜穂、河谷 芳雄、小林 ちあき、塩谷 雅人、田口 正和、富川 喜弘、原田 やよい、廣岡 俊彦、藤原 正智、堀之内 武、三好 勉信、余田 成男、渡辺 真吾

オブザーバー：木下 武也、高麗 正史、坂崎 貴俊

欠席者：菅原 敏

4. 配布資料

資料 1：設置提案書

資料 2：委員名簿

資料 3：委員会等の議事要旨の公開等に関するガイドライン

5. 議事内容

議事に先立ち、佐藤世話人から資料 1 に基づき、本委員会の設置目的、期間及び活動について説明があった。

(1) 小委員会役員を選出

互選により委員長が選出され、次に、委員長指名により以下に決定した。

委員長：佐藤、副委員長：堀之内、幹事：江口、河谷

(2) 第 25 期の活動内容について

- JpGU SPARC セッションの継続を確認し、来年度の主担当者を決定した。
- 日本気象学会の来年度秋季大会にて専門分科会を開催することになった。
- 日本気象学会において中層大気の研究連絡会を立ち上げるようになった。

(3) JpGU 連合大会での SPARC セッションの開催状況について

- 招待講演 6 件、一般講演 9 件、ポスター発表 8 件、参加者はのべ 70 名以上であった。
- ポスター発表は zoom のブレイクアウトルーム機能が使われた。
- 独自に gather.town を用いて議論の場を用意し、交流を行った。

(4) 議事要旨の委員長一任について

佐藤委員長より資料 3 の説明があり、議事要旨の委員長一任について承認された。

(5) その他

SPARC 活動および関連する国際シンポジウムについて、以下の情報が共有された。

- SATIO-TCS 活動によるレビュー論文 3 編の紹介
- S-RIP phase one の報告書進捗状況の紹介

- WCRP-WWRP Symposium on Data Assimilation & Reanalysis 2021/9/13-17 開催
- Quadrennial Ozone Symposium 2021/10/3-9 開催
- 2022 SPARC Gravity wave Symposium 2022 3/28-4/1 開催